

利用方法

岩見沢市公衆無線 LAN を利用するには、SNS アカウントまたは E メールアドレスを使用した認証手続きが必要です。

岩見沢市公衆無線 LAN
SSID
IWAMIZAWA_CITY_FREE_Wi-Fi

利用する端末の Wi-Fi 設定画面で SSID `IWAMIZAWA_CITY_FREE_Wi-Fi、` を選択

認証画面が開くので、認証方法を選択

SNSアカウントで認証する

次のいずれかのログインボタンを選択

- Facebook
- X (旧 Twitter)
- Google
- Yahoo! JAPAN ID

選択したアカウントの ID、パスワードを入力

利用開始

利用開始時に、市に関連する広告や特定の Web サイトが表示されます (一部 OS を除く)。その後、自由にインターネットが利用できます。

Eメールアドレスで認証する

以下の「SNSアカウントでログイン」又は「メールでログイン」を選択してください。なお、いずれかを選択された時点で、利用規約に同意したものとします。



メールでログインボタンを選択

E メールアドレスを入力

入力した E メールアドレスにサービス運用会社の(株)ワイヤ・アンド・ワイヤレスから登録メールが届くので、10 分以内に本文中の登録手続き URL にアクセス

登録完了を確認



災害時にも活用

災害が発生した時などには、岩見沢市公衆無線 LAN が使える場所のほか、指定避難所の小・中学校でも、専用の SSID を開放することで、認証手続きをせず速やかにインターネット接続が可能となります。

岩見沢市公衆無線 LAN の特徴

- ▶ 接続すると 24 時間は認証手続きが必要なく、自動で接続できる
- ▶ 接続回数に制限がない
- ▶ 利用者に対して、市に関連する広告や特定の Web サイトを表示する機能があり、市の観光情報やイベント広告の掲載などを行う

注意事項

偽の機器が設置され、接続した利用者の通信内容を盗み見たり、入力情報をだまし取ったりするなどの例があります。総務省ホームページに利用者向けマニュアルなどが掲載されていますので、公衆無線 LAN の特徴を理解し、安全な利用を心掛けてください。



3月1日(金) サービス開始

岩見沢市公衆無線 LAN Free Wi-Fi

市は、市民の皆さんの利便性向上や公共施設のスマート化、指定避難所の通信環境の確保などを図るため、市内の公共施設や観光施設 (計 28 カ所) に公衆無線 LAN (Free Wi-Fi) を整備しました。

問合せ先 情報政策課 (有明町南 1 自治体ネットワークセンター 3 階)
☎ 25-8004

公衆無線 LAN って
無線 LAN に対応しているパソコンやスマートフォンなどの機器で、誰でも無料でインターネットに接続できる Wi-Fi のネットワークのことです。

岩見沢市公衆無線 LAN が使える場所

いわみざわ健康ひろば (3 西 4 第 2 ポルタビル 1 階)	テレワークセンター コア棟 (上志文町 412)
生涯学習センターいわなび (4 西 1)	テレワークセンター 作業棟 (上志文町 412)
ぷらっとパーク (4 西 2)	朝日コミュニティ交流センター (朝日町 176)
岩見沢保健センター (4 西 3 であえーる岩見沢 3 階)	ログホテル メープルロッジ (毛陽町 183)
まなみーる市民会館・文化センター (9 西 4)	ふるさと毛陽 毛陽コロシアム周辺屋外 (毛陽町 240)
総合体育館 (北 3 西 12)	毛陽交流センター 屋外 (毛陽町 534)
幌向総合コミュニティセンターほっとかん (幌向南 1-1)	北村温泉ホテル (北村赤川 156)
高齢者福祉センターふれあい (東山 2)	北村支所 (北村赤川 593)
岩見沢複合駅舎 (有明町南 1)	北村トレーニングセンター (北村赤川 595)
イベントホール赤れんが (有明町南 1)	北村環境改善センター (北村赤川 595)
自治体ネットワークセンター (有明町南 1)	栗沢市民センター (栗沢町北本町 168)
コミュニティプラザ (有明町南 1)	栗沢支所 (栗沢町東本町 21)
新産業支援センター (有明町南 1)	栗沢 B&G 海洋センター (栗沢町最上 506)
いわみざわ公園 バラ園・室内公園色彩館・レストハウス ハマナスの丘 (志文町 807)	美流渡コミュニティセンター (栗沢町美流渡栄町 93)



このステッカーが目印

ステッカーを掲示

岩見沢市公衆無線 LAN を使える場所にはステッカーを掲示しています。

このステッカーデザインを決めるにあたり、北海道教育大学岩見沢校の学生 4 人に、それぞれ 1 点ずつ計 4 点のデザイン案を作成してもらいました。そして、昨年 12 月 27 日から 1 月 17 日まで行った市民投票の結果、最多の票を獲得したデザインに決定しました。
制作者 北海道教育大学岩見沢校 芸術・スポーツ文化学科 美術文化専攻の学生

デザインコンセプト

「まちの特産品、

岩見沢市は道内でもお米の生産量が多く、玉ねぎはイメージキャラクターにもなっているため、この 2 つの特産品をモチーフに Wi-Fi のマークをデザインしました。玉ねぎから稲穂にかけて電波マークの色をグラデーションにすることで、電波が伝わっていくイメージを表現しています。